



第19回

世界食料デー名古屋大会

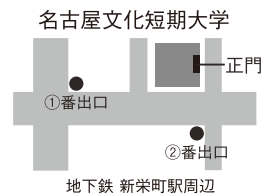
2013年10月14日(月・祝)

開場 13:30 / 開演 14:00



入場無料 ※当日会場にてチャリティ募金があります。

**名古屋文化短期大学
アッセンブリーホール**
名古屋市東区葵一丁目17-8



出演：HOPE児童合唱団(フィリピン)

ニューホープ児童合唱団はフィリピン・マニラ都市部で国際飢餓対策機構の教育支援を受けながら通学する貧困家庭の小学生と高校生で構成されています。1996年に最初のホープ児童合唱団が来日、全国で美しい歌声を披露して以来、15年が経過しました。2013年、ホープ児童合唱団は、日本国際飢餓対策機構の支援で今回の来日のためにメンバーを一新し再結成されました。子どもたちが住むナボタス地区とキャトモン地区は、毎年洪水の被害を受け、飢餓と貧困が続いている地域です。今回の来日では、世界の飢餓と貧困の中にある子どもたちの現状をお伝えすると同時に東日本大震災で傷ついた日本の人々を励ましたいとの思いをこめて来日いたします。

講演：酒井慶子(日本国際飢餓対策機構)



17年間、グレース・ミッション・コミュニティーサービスにおいて英会話教室に携わりました。2008年4月より2012年5月までフィリピン・ミンドロ島で総合的な村落開発に従事、主にスタッフトレーニング、識字教室に関わりました。夫である酒井保は、現在もJIFHの現地パートナーのハンズ・オブ・ラブ・フィリピンの代表として活動を続けています。

歌・ダンス：NPO法人親子支援センターCRAYONLAND



名古屋市中村区で、0歳から中学生の子どもたちとその親を対象に活動をしています。みんなでみんなの子どもを見守る集いの場としてだけでなく、様々な知識や資格を持っているママ先生による親子の「学び」「成長」の場として幅広い教室や親子支援活動を行っています。今回は、歌とハンドベル、チアダンスを披露させていただきます。

ご協力感谢您いたします!!

第18回大会(2012年)募金額：874,545円
これまでの総募金額：19,068,282円

- 主催：世界食料デー名古屋大会実行委員会
- 共催：一般財団法人 日本国際飢餓対策機構
- 協賛：東海民放クラブ、トヨタカロウ愛豊株式会社、名古屋文化短期大学
- 問合せ：日本国際飢餓対策機構・愛知事務所 Tel:(052)731-8111 Email:aichi@jifh.org

書籍、野菜、スイーツ、フェアトレード商品
などお楽しみ販売コーナーも盛りだくさん!!